

分詞構文 (時, 理由)

January 20, 2023

① 分詞構文の基礎

② 分詞構文 (理由)

分詞の復習

分詞

動詞が形を変えて形容詞の働きをするようになったもので、現在分詞と過去分詞の2種類がある。主に形容詞句を作って名詞を修飾する。

訳し方

現在分詞の場合、「～している」と訳す。過去分詞の場合、「～された」と訳す。

語・句・節

語・句・節とは

語・句・節

語・句・節とは

語 単語 1 語 1 語のこと

句 2つ以上の語が集まりひとつの意味のかたまりを成し， 1つの品詞のような働きをするもの

節 意味のひとかたまりの中に主語と述語動詞の関係 (S+V) があって、その部分が文として独立していないもの

語・句・節

語・句・節とは

語 単語 1 語 1 語のこと

句 2つ以上の語が集まりひとつの意味のかたまりを成し， 1つの品詞のような働きをするもの

節 意味のひとかたまりの中に主語と述語動詞の関係 (S+V) があって、その部分が文として独立していないもの

分詞構文とは

分詞構文

分詞が導く句が文を修飾する副詞の働きをするもの

二つの文を接続詞無しで繋げる

Written in plain English , this book is easy to read.

わかりやすい英語で書かれているので、この本は読みやすい。

→分詞が導く句が理由を表している

理由を表す分詞構文

Having no money, I didn't see the movie.

お金がなかったので、私はその映画を観れなかった。

分詞が作る句がその後の文の理由となっている。